

所 属	環境生活部 地球環境課 清流の国ぎふづくり推進室			23年度担当所属名
担当(係)名	清流の国ぎふづくり推進担当	内線	2694	環境生活部清流の国ぎふづくり推進課

所 属	環境生活部 地球環境課			23年度担当所属名
担当(係)名	水環境担当	内線	2698	環境生活部環境管理課

## 新 清流の国ぎふづくりの推進

＜緊急雇用創出事業臨時特例基金事業＞

＜ふるさと雇用再生特別基金事業＞

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
62,471	一般財源 59,471	委託料 57,059
(前年度 27,600)	諸収入 3,000	報償費 1,650

### 2 背景・現状

「全国豊かな海づくり大会」において、森・川・海が一体となった美しい水環境づくりの重要性を認識し、全国に向けて発信したが、この機運の高まりを「清流の国ぎふづくり」として継続して取り組んでいく必要がある。

### 3 事業目的

「清流の国ぎふづくり」が県民生活の中で具体的な姿となり、それが「ふるさとの誇り」につながっていくような「清流の国ぎふづくり元年」として、関係部局が連携し、清流を「守る」、「活かす」、「伝える」の3つの柱のもと各種施策を展開する。

### 4 事業概要

#### (1) 「清流を守る」施策

新・水生生物が棲みやすい清流を維持していくため、県内河川を調査し、調査結果に基づいての水質及び生物の生息状況に関する目標を設定する。

新・森・川から生まれる環境価値を活用するため、イベントにおけるカーボン・オフセットの推進、民間事業者や市町村への普及啓発を実施する。

#### (2) 「清流を活かす」施策 <緊急雇用創出事業臨時特例基金事業、ふるさと雇用再生特別基金事業>

・本県が誇る豊かな自然環境の恵みを地域づくりに活かすため、ツアーガイドによる自然体験型ツアーの実施やガイドマップの作成などエコツーリズムを推進する。

#### (3) 「清流を伝える」施策

新・清流の大切さを学び、次世代に伝えていくとともに、「清流の国ぎふ」づくりを県民運動として展開し、県内外にPRしていくため、清流の国ロゴマークを制定するほか、7月を清流月間として、「清流の国ぎふづくり県民大会(仮称)」をはじめとする清流の国ぎふづくりプロジェクトを実施する。

(款) 4 衛生費 (項) 6 環境管理費 (目) (2) 環境管理推進費 (明細書事業名) ○生活環境確保推進費 清流の国ぎふづくり推進事業費 豊かな水生生物相再生事業費 カーボン・オフセット推進事業費	(款) 5 労働費 (項) 1 労政費 (目) (3) 雇用促進費 (明細書事業名) ○緊急雇用特別対策費 委託事業費 (重点分野雇用創出分)、委託事業費
--	---